

宮崎県中山間地域振興計画(改定素案)に関する御意見及び県の考え方について

No	該当ページ及び該当項目	御意見の内容	県の考え方
1	<p>&lt;9ページ&gt; 中山間地域の現状 3 産業や地域活動の状況 (4) 集落における地域活動の状況</p>	<p>伝統芸能の継承について 当地区では中学校の生徒を対象にして棒踊りを継承していたが、中学校の統合により途絶えてしまった。しかしそれではいけないとある有志が声かけて保存会を立ち上げ、昨年立ち上げ、昨年設立した本城地区再活性化推進協議会で支援して回った。その結果、小学生～中学生、大人20人あまりが参加するようになった。そして毎日1回練習をして各行事で披露している。今年度は行政でも補助金を出してくれるようになった。人がいかにやる気を出すか、それを後押しする人がいるかが大切だと思います。中山間地域振興計画でもこのような小さなことでも後押しをお願いしたい。</p>	<p>人口減少・少子高齢化により伝統芸能継承が難しくなる地域が多い中、貴地区のように住民のみなさんが協力・工夫をしながら活性化する取組は非常にすばらしく、重要であると考えております。こういった地域に密着した集落や地区の「なりわい」を次の世代に引き継いでいける環境づくりに取り組んで参ります。</p>
2	<p>&lt;9ページ&gt; 中山間地域の現状 3 産業や地域活動の状況 (4) 集落における地域活動の状況</p>	<p>活動状況(内容)が具体的に記載してありますが、多くの課題が示されているならば、もう少し課題・状況等について記載されてはいかがでしょうか。</p>	<p>今回の計画に記載したものは、計画改定にあたり実施したアンケート調査等でのいただいた御意見のうち、主なものを抜粋して記載しておりますが、調査の概要等をまとめた資料を後日ホームページでお知らせさせていただきます。</p>
3	<p>&lt;12ページ&gt; 目指す将来像 2 「くらし」 「宮崎ひなた生活圏づくり」</p>	<p>地域運営組織の形成について 私どもの地区は周辺集落に該当する地区ですが、やはり基幹集落・周辺集落・小規模集落の一体となった取組が今後重要と考えます。農地・山林の保全維持、ライフライン、水源の保全維持、一人暮らし生活支援、空屋対策・とりこわし等、各ブロックごとの委員会等を立ち上げ、行政と直結した連携が必要であり、その地域に合った問題、課題を共有しながら自主的に取り組んでいかなければ村は存続しなくなります。素案に賛成です。進めて頂きたい。</p>	<p>地域によって事情は異なりますが、これまで事業者や単独の集落によって支えられてきた活動や機能が、現状のやり方では維持できなくなるケースが増える恐れがありますことから、御意見いただきましたとおり、複数の集落の連携・補完や、地域運営組織の形成・運営等、既存の団体の活動の枠を超えた課題解決のための取組が一層重要になると考えております。 市町村とも連携しながら、地域運営組織の形成等をはじめとした「宮崎ひなた生活圏づくり」に取り組んで参ります。</p>
4	<p>&lt;12ページ&gt; 目指す将来像 2 「くらし」 「宮崎ひなた生活圏づくり」 ③「合わせ技」による効率化</p>	<p>今後「互助輸送」や「貨客混載」など進めていくうえで、それに伴う法の改正など制度的な整備も必要になってくると考えられます。例えばスクールバスを昼間使うようにするには教育委員会との協議が必要になります。そのような連携を推進するための県のご指導もお願いします。</p>	<p>限られた人手や設備などの資源で、多様なニーズに応えるためには、今後、御指摘のようなスクールバスの混乗化などの取組も重要になってくることから、関係機関と連携しながら、その推進について検討して参ります。</p>

No	該当ページ及び該当項目	御意見の内容	県の考え方
5	<p>&lt;17ページ&gt; 重点施策1「ひと」 (3)外部人財の活力の取り込み</p>	<p>「関係人口」がUIターンなどの人口増加と同様、若しくはより創造的な企画を打ち出すことで強力なファンを多く作る事が底辺をひろげ本県を身近に感じてもらうために有効だと思われる。</p>	<p>地域に居住していなくても、何らかの形で関わり、応援する「関係人口」と呼ばれる方々の中には、幅広い経験や人的ネットワークをお持ちの方もたくさんいらっしゃいます。そういった方々を地元のファンとして、より一層関わっていただけるような取組を促進して参ります。</p>
6	<p>&lt;19ページ&gt; 重点施策2「くらし」 (3)医療・介護の確保と支え合う仕組みづくり 最後の○「…生活圏内の基幹的集落で必要な支援・サービスを受けながら生活を続けることができる仕組みを構築するため、受け皿づくりを進める市町村を支援します。」</p>	<p>困難になっても、基幹的集落で サービスを受けることにスムーズに転換していかないケースもあるはずなので、そのような場合の施策も準備が必要ではないか。</p>	<p>今回御意見をいただいた項目につきましては、医療・介護の資源が限られ、地理的・時間的な距離が大きい山間部において、将来に備える選択肢の1つとして、基幹的集落で必要なサービスを受けながら生活できる受け皿づくりを進める必要がある、という趣旨で盛り込んでおります。</p> <p>一方で、御指摘のように、御自身や周囲の方の御希望、状況等、多くの点に考慮が必要であり、できる限り住み慣れた地域で生活できるよう地域包括ケアシステム構築の取組も、引き続き進めて参りたいと考えております。</p>
7	<p>&lt;20ページ&gt; 重点施策2「くらし」 (5)防災・減災のための体制づくり</p>	<p>近年の様子から、災害の対策は重要課題です。中山間地域は高齢者が多く、自然災害による孤立も考えられます。 中山間の防災・減災について、体制の強化を望みます。より具体的な提案があってもよろしいのではないのでしょうか。 (地域振興の計画としては分野が違うのかもしれませんが…)</p>	<p>一人暮らしの高齢者等、自ら避難することが困難な避難行動要支援者について、個別計画の策定や避難訓練等を行う市町村の取組を支援して参ります。</p>
8	<p>&lt;24ページ&gt; 重点施策3「なりわい」 (4)里地里山の保全</p>	<p>「伐って、使って、すぐ植える」という…とても良い事だと思います。 今、すぐ植える事が出来ていないところが多いように思いますので、(問題は人にありで、減少が一番大きいと思います。) 中山間振興計画「素案」良いと思います。</p>	<p>御意見いただきましたように、「伐って、使って、すぐ植える」という資源循環型林業を実現するためには、人口減少が進む中、担い手確保が重要であると考えております。今年度開講しました「みやざき林業大学校」の運営をはじめ、林業を支える人材の確保を図るほか、森林経営管理法に基づく新たな森林管理システムの円滑な運営に向けて取り組んで参ります。</p>

No	該当ページ及び該当項目	御意見の内容	県の考え方
9	<p>&lt;24ページ&gt; 重点施策3「なりわい」 (4)里地里山の保全</p>	<p>直接支払制度や多面的機能支払制度は、農業経営のために大へんありがたく、かつ重要なものと考えている。 特に女性一人の農業など、稲作の作業で他の労働力依頼が多い、米つくりを続けていくためにこの支援は続けていって欲しい。</p>	<p>御意見いただきましたように、中山間地域等直接支払制度や多面的機能支払制度は、農業生産活動の継続や農業農村の多面的機能維持に大きな役割を果たしています。 両制度は平成26年度に日本型直接支払制度として再編され、平成27年度からは法律に基づく安定的な制度となったところで す。 県といたしましては、引き続き市町村と連携して制度への取組を推進して参りたいと考えております。</p>
10	<p>&lt;25,26ページ&gt; 重点施策3「なりわい」 (5)新しい技術や手法の導入 (6)集落ぐるみのなりわい維持</p>	<p>これまで暮らしてきた集落での暮らしを維持するために、必ず前頁の新技术の導入がかかせないと考えます。利活用に関してきめ細かな取組を期待します。</p>	<p>今後見込まれる厳しい人口減少下で、長年にわたって築かれてきた中山間地域の「くらし」や「なりわい」を引き継いで行くためには、固有の価値を守りながらも時代の変化に即した技術や手法の取り込んで行く必要があると考えています。 御意見も踏まえ、新しい技術の導入促進を図って参りたいと考えております。</p>
11	<p>全体的に</p>	<p>中山間地域がこれからもよりよく生活していける提案が詳細に掲げていると感じました。</p>	<p>御意見ありがとうございます。持続可能な中山間地域づくりに向けて、取り組んで参ります。</p>